

平成30年度事業計画

1 コンベンション誘致事業

【8, 591千円】

(1) 誘致活動事業

(県外) 首都圏の大学、PCO(会議運営の専門会社)等に対してセールス活動を強力に推し進めるほか、石川県・金沢市の両東京事務所と連携した誘致情報の収集を行う。

(参考) 平成29年度セールス件数(見込み) 41件

※ I ME(国際MICE エキスポ)等の商談件数は除く

(県内) 地元大学など学会・大会開催の案件を持つキーマンへのタイムリーかつきめ細かな対応(会場等の具体的な受入環境)や公共施設・ホテル・旅館など関係者との連携による効果的な誘致支援を実施する。

(その他) 学会開催を計画している団体の主催者が、候補地として石川県内の会場等の視察を行う場合、交通費・宿泊費の一部を助成する(上限3万円以内/人の実費額、1組織2名まで)。

※ 最大20名程度を想定

(2) 情報提供事業

コンベンションニュース及びコンベンションスケジュールをそれぞれ年4回発行し、約1,500の関係機関に配布する。

発行月日	第1回目	4月20日	第2回目	7月20日
(予定)	第3回目	10月19日	第4回目	1月18日

(3) 広報PR促進事業

学会誌や機関紙等を対象に、学会・大会への助成措置や石川・金沢を紹介する映像を提供することにより、コンベンション都市としての有利性を広くPRする。

2 コンベンション開催支援事業

【6, 263千円】

※ウの開催準備資金貸付金は除く

(1) おもてなし推進事業

ア. JR金沢駅(観光案内所正面)及び小松空港(国内線到着ロビー)に設置しているデジタルサイネージを活用して、学会・大会・会議の参加者に対する開催案内と歓迎の意を掲示する。

※ 情報の未提供時は、県や市のプロモーション映像等を放映。

イ. 一定規模の学会・大会・会議の開催に合わせて、金沢市内商店街及びタクシー（協力会社）に歓迎ポスターや歓迎ステッカーを掲示する。

ウ. 開催準備資金貸付制度として、県内で開催されるコンベンション主催者に開催資金の一部貸付を行う。

【貸付条件】

- ・貸付限度額 総予算額の20%以内の額（ただし、100万円以上300万円以下とする。）
- ・貸付利息 無利息
- ・貸付期間 2年以内（ただし、特にその必要性を明示して当財団の承認を得たものについては、1年に限り延長することができる。）
- ・返済期限 コンベンション終了後2月以内
- ・連帯保証人 2名

【貸付原資】

- ・総額 15,000千円（財源は、県・市・金沢商工会議所からの短期借入）

(2) コンベンション調査事業

ア. 現行のコンベンション管理システムの基本ソフトである「Window's 7」を「Window's 10」にバージョンアップする必要がある。これに伴い、同管理システムの動作環境を「Window's 10」に対応したシステムに見直す必要がある。

イ. 統計の基礎データや経済波及効果を算出するデータに活用するため、県内で開催されたコンベンション情報を収集する。

(3) その他

金沢大学、金沢医科大学にて学会開催のための出前説明会（助成金の支援策等）を開催する。

3 戦略的コンベンション推進事業

【11,940千円】

(1) MICE 誘致・展開事業

ア. 日本政府観光局（JNTO）が実施する国際会議誘致のための海外キー

パーソン招聘事業 (Meet Japan) に参加し、キーパーソンの地方視察や商談会を通じて、石川・金沢への国際会議開催を働きかける。

(参考) 平成 29 年度 商談件数 10 件

イ. 観光や MICE を通して海外からのインバウンドを拡充するため、金沢ホテル懇話会を核とする観光関係団体と連携し、フランス (パリ)、イタリア (ミラノ) で現地旅行エージェント等を対象にセミナーを開催する。

(開催時期 平成 30 年 6 月)

ウ. 国内外からの誘客促進を図るツールとして、ユニークベニューや地域特有の体験情報の収集整備を図り、関係先に提供する。

(2) コンベンション都市広報事業

ア. 日本政府観光局 (JNTO) 主催の「ビジットジャパントラベルマート & MICE マート」に参加し、訪日旅行商品の造成・販売を行う旅行会社や海外ミーティングプランナー、インセンティブツアーを扱う旅行会社等との商談の機会を通して、石川・金沢への MICE 誘致を働きかける。

(実施時期 平成 30 年 9 月 (予定))

(参考) 平成 29 年度 商談件数 12 件

イ. 日本コンGRESS・コンベンション・ビューロー (JCCB) が主催する国際 MICE エキスポ (IME) に出展し、主に国内のコンベンション主催者との商談を通して、石川・金沢の MICE 開催を働きかける。

(実施期間 平成 31 年 2 月 (予定))

(参考) 平成 29 年度 商談件数 10 件

※ 他に、何らかの形でコネクションを取った件数 約 30 件

(3) 国際コンベンション推進事業

日本政府観光局 (JNTO) が海外で実施するインセンティブマートに参加し、現地の旅行エージェント等との商談を通して、石川・金沢への送客を要請するほか、旅行エージェント等が求めるニーズの情報収集を行う。

ア 海外におけるインセンティブ旅行セミナーへの参加

インセンティブ旅行等の有望市場とされる東南アジア諸国において、現地旅行会社等を対象にセミナー (プレゼンテーション・商談会) を開催する。

- ① インドネシア (ジャカルタ)
- ② シンガポール・マレーシア (クアラルンプール)
- ③ 台湾 (台北、台中)
- ④ タイ (バンコク) 等

イ 海外メディアを活用した石川・金沢の広告掲載

※ 事業の実施にあたっては、予算の範囲内で効率的・効果的と思われる地域を選択し実施する。

4 コンベンション活性化推進事業

(1) 着地情報提供事業

観光や店舗情報を掲載した“アフターコンベンションガイド冊子「コンベンション・ナビ」”を作成・配布し、コンベンションや大会参加者の消費行動を促す。

・作成部数 70,000部 (予定)

(2) インターネット等情報発信事業

コンベンション開催の主催者や、コンベンション開催の実務を担うPCOなどに対して、インターネット等を通して、石川・金沢のコンベンション機能の情報発信を行う。

なお、前年度から継続実施しているホームページの改訂については、上半期中には完了の予定。

H29 コンセプトの確立、サイトマップ (ホームページを構成する図面) の作成

H30 トップページ等のデザイン、動きやユーザーの利便性といったシステムの部分的な構築 ⇒ 完成

(3) 賛助会員を対象に「スキルアップセミナー」を開催

・開催時期 平成30年10月 (予定) ※テーマ、講師の人選等は今後検討

5 金沢フィルムコミッション運営事業

【3,500千円】

- (1) 石川・金沢の知名度向上や観光需要の拡大に大きな効果が期待できる映画や、テレビ番組などの制作者に対して、支援 (撮影許可等の事務手続き、撮影ポイントの情報提供、エキストラの斡旋など) を行う。

- (2) 石川県及び金沢市からの財政支援を受けて、ホームページ（平成13年度版）の大幅な見直しを行う。

（秋口までには完成の予定）

※ 仕様概要

組織構成、各種申請案内、ロケ地データベース(テーマ別検索機能付きを検討)

6 その他

- (1) 石川県コンベンション推進協議会との連携。
- (2) コンベンション及びインセンティブツアー参加者の多様なニーズを踏まえて、他県のコンベンションビューローとの連携を進める。
（アフターコンベンションでの連携）